

平成28年度 地域づくり提案事業 一覧表

	団 体 名	テ ー マ	内 容
1	福島地区まちづくり協議会	福島地区まちづくり協議会地域振興計画策定	福島地区行政区及び各種団体より運営委員を選任し、座談会やアンケート調査を中心に地域の現状課題、将来像（まちづくり目標）、目標実現のための施策を「地域振興計画」としてまとめていく。
2	木屋地区自治運営協議会	姫御前史跡周辺整備事業	南北朝時代に悲運の死を遂げられた姫御前様の史跡が神露淵区に残されている。安産のお守りとして大勢が訪れる。この史跡周辺を整備し、当地に伝わる歴史を次世代に伝える。具体的には、史跡に屋根を作る。また、近くにある湧水場（姫御前水）を自然な湧水景観としたい。
3	黒木地区自治運営協議会	飛び出し注意看板設置事業	黒木地区は、国道442号及び都市計画道路を除き道路幅員が狭く、住宅も密集しており、子どもや高齢者などの交通弱者の飛び出しによる交通事故が懸念される。このため、飛び出し注意看板の設置箇所の選定や設置場所の所有者の同意などを行い、看板のブロックへの固定やくい打ち等を地域住民で実施する。
4	上陽地区まちづくり協議会 下横山支部	上陽わらべの森公園づくり事業	わらべの里研修センター（旧下横山小学校）東部の山林は、地域に親しまれる緑豊かな森だが、地権者の高齢化や後継者不足により荒れている。また、一部には有効な畑も残されているが活用されていない。この森を地域住民の手で少しずつ整備し、自然体験を楽しむことができるような「わらべの森公園」として再生する。
5	白木地区地域振興会議	みんなで守ろう。白木対災マニュアル	消防団・自警団と自主防災会の連携のため次の活動を行う。①隣組を超えた行政区での総合防災訓練の実施（災害図上訓練・避難所訓練）②消防設備点検を住民全体で実施③白木地区防災関係者会議の実施
6	川崎校区まちづくり協議会	かわさきよか祭	校区内の各種団体から実行委員を選任し、校区民が楽しく和気あいあいと参加できる地域交流の場となる祭りを開催する。石灯籠など伝統産業や地元生産者の商品のバザー、地元の食材を使った料理の提供、伝統事業・文化の紹介などを行う。
7	長峰校区まちづくり協議会	長峰校区まちづくり協議会地域振興計画策定	策定委員会を立ち上げアンケート調査やワークショップを実施し、校区の現状と課題、地域資源を洗い出す。校区の将来をみんなで考え、住みやすいまち、活気あるまちづくりを目指した取り組み内容を地域振興計画としてまとめる。
8	忠見校区まちづくり協議会	忠見校区地域振興計画策定	策定委員会を立ち上げアンケート調査等を実施し、校区・地域の課題の掘り起こしや魅力の再発見を行う。校区の将来をみんなで考え、住みやすい、活気あるまちづくりを目指した取り組み内容を地域振興計画としてまとめる。
9	白木地区地域振興会議	旧白木小学校山林公園化事業（2期）	白木小学校に隣接する山林を公園化する。不要樹木（孟宗竹）の伐採、遊歩道（管理道路）の整備、遊歩道の安全整備、紅葉樹木の植栽、植栽樹木の周辺整備。（2年計画）
10	夢かさはら自治運営協議会	お茶の里シェアハウス「天空の屋敷」整備事業	地域住民の共同作業により空き家の片づけ、掃除、改修工事を行ってシェアハウスを整備し、農林業の短期的季節労働のニーズを取りまとめて共有する施設として運営することで、地域と外部人材との交流、ワークシェアリングを生み出す。

11	上陽地区まちづくり協議会下横山支部	上陽わらべの森公園づくり事業（第2期）	荒れていたわらべの里研修センター（旧下横山小学校）東部の山林を地域住民の手で少しずつ整備し、自然体験を楽しむことができるような「わらべの森公園」として再生する。公園完成後は様々なイベントを企画し、交流人口を増やすことで地域活性化を目指す。
12	上妻校区まちづくり協議会	上妻校区まちづくり協議会地域振興計画策定	校区の各種団体から策定委員を選任し、地域の現状と課題、地域資源等をアンケート調査やワークショップで抽出する。校区の将来ビジョンを議論しながら、目標実現のための取り組み施策などを地域振興計画としてまとめる。
13	星野1区がんばる振興会	高齢者等利用避難所整備事業	田の原農民休養センターを災害時の避難所として整備するため、岩清水の水源からパイプを引いて給水栓を設置するとともに、車いすがスムーズに通行できるよう敷地をコンクリート舗装にする。
14	小野地域振興会	美しい里山景観づくり事業	九州北部豪雨災害により田園風景が少なくなっているため、彼岸花の植栽活動等を行い、訪れる人たちに景観を楽しんでもらうとともに都市との交流促進を図る。単年度での植栽は困難なため、3年間の継続事業とし、各年で彼岸花を畦畔に5,000球、パンジーをプランターに200箱植栽する。
15	夢かさはら自治運営協議会	ふれあいの館併設トイレの整備	地域内の鱈八地区にある「ふれあいの館」は、祭りやイノシシの解体・加工場、グラウンドゴルフ会場等として活用されているが、トイレがなく不便をきたしている。トイレ建設により、コミュニティの活性化や災害時の避難場所としての機能が期待される。
16	黒木地区自治運営協議会	環境美化推進事業	地区内を横断する都市計画道路には街路樹が植栽されているが、台風等のため枯れたものもあり雑草が生い茂り、景観が悪くなっている。街路樹の根元に花を植えることにより、沿線の環境美化と、町のイメージアップを図る。
17	北山地区地域振興会議	踊るきたやま夏祭り備品倉庫設置事業	地域住民・世代間交流の推進を図る「踊るきたやま夏祭り」は、北山地域振興会議の核となる活動であり、住民にとって欠かせない活動である。現在は夏祭りの備品倉庫がないため、備品倉庫を設置して利便性の向上を図る。